

彙報

京都大学文学部哲学科卒業論文題目

— 昭和四十四年度 —

哲学専攻

碓井 敏正 デカルトにおける物心分離とそれにともなう問題
点についての考察

小川 侃 人間の自由の本質と無底とについて
— シェリングの「人間の自由の本質」を中心と
する —

小林 道夫 デカルトに於ける方法とユギト

河野 勝彦 デカルトの方法について

中沢 義和 *Le sens commun et l'intuition chez Bergson*

前田 弘 パートランド・ラッセルの哲学

原崎 明彦 主観と客観について

西洋哲学史専攻

入江 宏和 知覚と心身関係 — Bergson を中心に —

大仲 清 古代ギリシアにおける論証の精神

大橋 良介 “Warum ist überhaupt Seiendes und nicht
vielmehr Nichts?”

尾関 周二 ヘーゲルにおける意識の諸形態と思惟規定の関係
について — 精神現象学「意識」において見る —

中村 哲夫 ベルグソンの持続について

【種村 完司 ヘーゲルの「自己疎外的精神」と啓蒙の哲学

中村 礼治 カール・マルクスの思想形成について

永郷 軍三 *Artales* の自然哲学の研究

新田 博 プラトンの宇宙論

水田 英実 「本質」について

— 「本質」の解明を手掛りとしてなされた存在
者の有する存在的構造の探究 —

太田 直道 カントにおける外界認識の形成過程

— 悟性認識の可能性と客観的妥当性について —

芝尾 光三 *M. Heidegger* に於ける「世界」について

瀬古 康雄 「思考過程の記号論的考察」

藤田三都夫 対自と自由 — 『存在と無』の自由について —

梅林 誠爾 ヘーゲル論理学における始元の問題

大浜 勇 身体についてのメルロ・ポンティの現象学的考察

森本 忠紀 ヘーゲルの市民社会論について

心理学専攻

北村 依子 *Short-term memory* における系列効果

小沢 斉 語連想の研究

児玉 慶子 幼児における数概念の発達について

駒田 明子 図形 Identification に及ぼす Irrelevant Element

の効果

高橋 明美 子供の空間概念とその表象における発達

谷村 覚 概念移行とパーソナリティ

辻本 ユカ 認知の発達

寺田ひろ子 乳幼児の発達と保育の効果

羽世田鉦四郎 Acceptance に関する一考察

浜田寿美男 Verbal Satiation 一言語の意味について

林 勝彦 ASO 得点を用いたリーダーリサーチ

宮島 正昇 知覚活動の発達

岡崎 亮三 記憶における一実験

菅沢 正男 Informal group の力動的分析

堀田 千秋 学級集団におけるリーダーシップの研究

小原 浩次 Distorted room における大きさ知覚について

〈其の規定要因に関して〉

倫理学専攻

森 達夫 カントにおける「定言命法」と「善き意志」

美学美術史専攻

秋月 皓淳 東大寺戒壇院四天王像について

石山 望 ヒルデブランド「造形芸術に於ける形式の問題に

ついて」

尾市 有成 シューレアリズムの思想性について

大槻 顕義 芸術行為の構造

斉藤 仁作 フィールドラー芸術論

潮江 宏三 一九世紀の象徴主義的絵画について（ドイツロマン派とユーゲントシュティルク絵画）

曾布川 寛 黄公望とその絵画

安藤 邦洋 カントの「美的判断力批判」について

宇佐波雄策 ネパール美術について

小川 知二 Martin Heidegger "Der Ursprung des Kunstwerkes" にて

川俣 博 Le Surréalisme にて

後藤 八郎 天平彫刻の特色

西村 滋人 アフリカ美術の研究

八木 俊亜 近代絵画に於ける想像力の問題

社会学専攻

社会学専攻

池村 六郎 アノミー状態について

片桐 正俊 マックス・ウェーバーの経済合理性について

小林 清一 Max Weber の歴史理論

阪田 晃 祭祀組織の社会的役割

三木 喬裕 一岐阜県高山市・山王祭りに関する一考察

森田 三郎 『社会人類学の方法について』

三木 喬裕 宗教団体「円応教」の社会学的考察

森田 三郎 『社会人類学の方法について』

哲学研究 第五百十四号

安田 滄 カール・マンハイムのイデオロギー論
—レヴィイ・シユトロースの構造主義—

山内 悠二 都市核家族における権威構造について

岡島 昭生 情報社会学序説

篠原 英幸 購買行動についての社会学的考察
—特にフィードバック機能に関して—

鈴木 憲彦 大衆社会の一考察

千原 洋俊 スポーツの社会学的一考察

西川 修己 学生スポーツクラブとその特性—
社会体系論—

藤田 明彦 T. Parsons の構造機能分析を中心にして—
組織について

森本 佳秀 逸脱行動の社会学的考察

滝田 進 知識人論(歴史的知識人から日本知識人論へ)

岩城 聰 シェリングの「自由論」に於ける存在論

奥田 愛子 一実在ニ觀念論とその根源的超越としての無底
キェルケゴールにおける『自由の弁証法』について
—“Begriff der Angst” “Entweder-order”
を中心に—

中村 生雄 哲学する行為としての超越すること
—K. Jaspers, “Philosophie” に於ける可能的
実存の思惟について—

仏教学専攻

御牧 克己 初期唯識諸論書に於ける saurāntika 説

京都大学大学院文学研究科修士課程修了
論文題目(哲学科関係)
—昭和四十三年度—

哲学専攻

野田 修 ヒュームの因果論 —その批判的分析—

藪木 栄夫 因果関係と経験 —カントの場合—

藤田 昇吾 カントの目的論における先験的理念の統整的使用
について (Vaihinger: “Philosophie des als ob”
を参考にして)

森 匡史 デカルトのデュアリズム

鈴木 正雄 カントの認識論

倫理学専攻

塩出 彰 プラトン「ポリテイア」における知識と「善き行
為 (τὸ εὖ πράττειν)」について

中国哲学史専攻

久富木成太 初期法家思想研究

—春秋時代、主として齊鄭にあらわれた新らしい法の概念について—

印度哲学史専攻

矢野 道雄 Aryabhatīya —インド天文学入門書—について

西洋哲学史専攻

小林 道徳 主体性と否定性

—ヘーゲル「精神現象学」の一考察—

安藤 敬子 トマス・アクイナスにおける「神の本質の直観」について

長島 貞樹 歴史と体系 —ヘーゲル哲学の一研究—

長谷川博幸 ヘーゲル「法の哲学」とマルクス「法哲学批判」の比較研究

今林万里子 *Deixis: Προς* の前後

黒川 喜正 ヘーゲルの真理論

宗教学専攻

浜谷 征彦 ヘーゲル「法の哲学」及び諸書に於ける *Moralität* と *Sittlichkeit* の問題

仏教学専攻

大江 憲成 無分別の世界

小笠原正典 一六空と一八空をめぐって

基督教史専攻

名木田 薫 パウロの信仰における実存と救済史

笠井 恵二 現代神学に於ける贖罪論の諸問題

片柳 栄一 アウグスチヌスの *de trinitate* における *imago Dei* の思想について

心理学専攻

多屋 頼典 図の成立に関する二、三の要因

林屋 慶彦 魅力のダイナミクス

栗田 靖之 ニホンザルにおける新奇刺激に対する社会的反応

千葉 節子 言語による自己行動の調整

清水 徇 集団目標

社会学専攻

沢井 敏子 クロード・レヴィ・ストロースにおける構造の概念とその展開

宝月 誠 イデオロギー分析の視座と方法

鈴木 正仁 ウェーバー社会学における合理的行為の理論

高橋 尚子 現代婦人問題に関する一考察

美学美術史専攻

加藤 淳夫 デューラーの黙示録版面について

豊島 襄 *Sci* の問題

哲学研究 第五百十四号

案本 雅之 カント美学における美的対象性に関する考察
堀 月子 音楽のリズム — その時間論的研究 —

基着教学専攻
田辺 明子 ヨハネ福音書の聖餐論序説

京都大学大学院文学研究科博士課程単位修
得者研究報告要旨題目(哲学科関係)

心理学専攻
脇田 恭子 記憶における体制化の問題

——昭和四十三年度——

社会学専攻

哲学専攻

富田正史 系譜構造の社会人類学的分析

今泉 元司 ヘーゲル精神現象学「主と奴」章における弁証法

美学美術史専攻

長島 重次 超越論的論理学の理念

物部 晃二 フォードラー芸術理論の基礎
— 〈現実と価値〉の問題からみられた —

倫理学専攻

若松 謙 Kant に於ける自由

京都大学文学部哲学科講義題目

中国哲学史専攻

伊藤 計 流民現象・試論

——昭和四十四年度——

後藤 延子 中国哲学史の諸問題

※…二回生が履修できる専門科目

印度哲学史専攻

[共]…大学院と共通
△…大学院のみ

山上 証道 Bhasarvajna 著 Nyāyasāra

哲学

西洋哲学史専攻

教授 野田 又夫 ※哲学概論(哲学の主要問題の解明)

松居 正俊 — エピクローソスの神 —

講師 竹尾治一郎 論理学

教授 野田 又夫 Descartes, Méditations métaphysiques.

Sitten

〃 〃 哲学の諸問題 [共]

印度哲学史

講師 中基 肇 G. E. Moore, Principia ethica [共]
(倫理学と共通)

※印度哲学史(ウ・パニニヤントおよび諸派哲学の概説)

西洋哲学史

教授 藤沢 令夫 ※西洋古代哲学史概説

諸派哲学における Pramāna 研究 [共]

教授 山田 晶 ※西洋中世哲学史概説

Pramāna (量) に対する諸学派の見解を検討する(前学年の続き)

教授 辻村 公一 ※西洋近世哲学史概説

Bhagavadgītā, Upaniṣad [共]

教授 山田 晶 創造の問題 [共]

Viṣṇupurāṇa, ch. 5 [共]

教授 辻村 公一 現代哲学の諸方向 [共]

Saṁkhyakārikā [共]

講師 稲垣 良典 トマス・アキノナスの倫理思想 [共]

(Mahāra-vṛti, Gauḍa-pada-bhāṣya を用いる)(前学年の続き)

教授 藤沢 令夫 Platon: Respublica (VIII-) (西洋古典語学・西洋古典文学と共通)

助教授 服部正明 P. Hacker 他の諸論文 [共]

教授 山田 晶 Augustinus: Soliloquia

中国哲学史

教授 山田 晶 Thomas Aquinas: Summa theol. (I. q. II-) [共]

教授 重沢 俊郎 ※中国思想史(やや詳しく中国思想史の通論。本年は宋代(十世紀)以降)

教授 山田 晶 Thomas Aquinas: Summa theol. (I. q. 48-) [共]

講師 里井彦七郎 近代思想の諸問題 [共]

教授 辻村 公一 Hegel: Wissenschaft der Logik

(五四時期を中心として近代思想の発展過程を社会経済との関連を重要視しつつ探究する)

〃 〃 近世哲学の諸問題 [共]

講師 山野 耕治 Platon: Euthypro

助教授 湯浅幸孫 顧炎武 = 亭林文集

講師 稲葉 稔 Kant: Grundlegung zur Metaphysik der

皮錫瑞 = 經学歴史

教授 重沢 俊郎 漢魏六朝百三家集題辭にもとづく哲学史の諸問題

心理学

教授 園原 太郎 ※心理学の方法と理論

助教授 柿崎祐一 知覚心理学概説

助教授 本吉良治 学習心理学概論

教授 園原 太郎 発達心理学の諸問題

助教授 本吉良治 記憶の consolidation について

教養部 中島 誠 Speech science に関する諸問題

助教授 木下富雄 投票行動論

助教授 室伏靖子 注意、期待、活動化と行動

講師 牧 康夫 象徴の理論

講師 吉田 民人 社会学理論の二、三の課題

(社会学と共通)

助教授 園原太郎 現代心理学の諸問題 I

助教授 柿崎祐一 心理学実験乙

助教授 園原太郎 社会心理学の諸問題

助教授 本吉良治 心理学統計

講師 永田 良昭 社会心理学の諸問題

講師 生沢 雅夫 心理学統計

講師 清水御代明 Bergius, S.: Handbuch der Psychologie.

1. Band, 2. Halbband: Lernen und Denken.

倫理学

教養部 作田啓一 中間集団論(社会学と共通)

講師 吉田 忠勝 I. Kant: Kritik der Urteilskraft; Ein-

leitung, Ästhetik §1~17, §27~29, §45~

50, §59~61, Teleologie

講師 佐藤三千雄 Aristoteles: Ethica Nicomachea

講師 中埜 肇 G. E. Moore: Principia Ethica

(哲学と共通)

助教授 酒井 修 K. Jaspers: Der Philosophische Glaube

美学美術史

教授 井島 勉 ※美学序説

教授 上野 照夫 ※美術史概説

教授 井島 勉 芸術における reality の問題

教授 上野 照夫 西域美術研究

助教授 吉岡健二郎 近代芸術学の成立

講師 上平 貢 ルネサンス彫刻史

教授 井島 勉 美学美術史の諸問題

教授 上野 照夫 美術史の現地指導

講師 清水 善三

助教授 吉岡健二郎 R. Odebrecht: Ästhetik der Gegenwart.

助教授 新田博衛 R. G. Collingwood: The Principles of

Art, 1958.

井島・上野
社会学

教授 池田 義祐 ※社会学概論

教授 池田 義祐 農村社会学

助教授 中 久郎 疎外とアノミー

教授 江藤則義 社会学的リレーション研究

教授 作田啓一 中間集団論(倫理学と共通)

講師 橋本 真 理論社会学の諸問題

講師 吉田 民人 社会学理論の二、三の課題

講師 阪井 敏郎 ローマの家族

講師 増田 光吉 現代家族論

教授 池田 義祐 社会学の理論と応用(四回生必修)

助教授 中 久郎 A. Inkeles: Readings on Modern Sociology

教授 池田 義祐

講師 豊嶋 覚城 P. J. Bouman: Grundlagen der Soziologie

宗 教 学

教授 武内 義範 ※宗教学概論

教授 武内 義範 無神論と現代の精神

教授 石田 仁 生と宗教

教授 武内 義範 F. Hegel: Phänomenologie des Geistes

講師 岡村 圭真 K. Jaspers: Kleine Schule des philosophischen Denkens

講師 長谷 正当 G. Marcel: Being and Having

講師 大谷 長 デンマーク語学(初級) [共]

講師 大谷 長 (言語学・基督教と共通)

講師 大谷 長 デンマーク語学(中級)

講師 大谷 長 (言語学・基督教と共通) [共]

仏 教 学

教授 長尾 雅人 ※仏教学序説

教授 長尾 雅人 頭揚聖教論研究 [共]

助教授 梶山雄一 梵文入楞伽經研究

助教授 牧田諦亮 六朝仏教史 [共]

教授 長尾 雅人 西蔵語仏典 [共]

人文学部 助教授 荒牧典樹 梵語仏典選集 [共]

講師 工藤 成樹 B. C. Law, A History of Pali Literature, 2 vols, Calcutta 1933. [共]

基 督 教 学

教授 武藤 一雄 ※基督教序説

教授 武藤 一雄 原始キリスト教思想の特質 [共]

講師 平石 善司 キリシヤ教父の神学思想 [共]

講師 G. Lloyd ユリヤ書研究 [共]

